

瀬戸内海の環境保全を目指す
企業向けESD支援プロジェクト

参加企業
募集中!

ESD推進のための 企業向けセミナー



2016年 3月7日(月) 15:00~17:00

場所 / TKP 岡山カンファレンスセンター (アパホテル岡山東口2階) 吉備
(岡山市北区下石井 1-3-12) 岡山駅東口から徒歩5分

主な対象 / 企業(環境・CSR担当者)など 定員 / 30名

参加費は
無料です

環境省 中国四国地方環境事務所



- 私たちの大切な生存基盤である瀬戸内海を保全していくために、森・里・川・海のつながりを意識しながら、「流域」の視点を持って多様な主体が取り組んでいくことが課題となっています。
- 環境省中国四国地方環境事務所では、今年度、多様なステークホルダーを有する企業を対象に、瀬戸内海の保全を目的とした森・里・川・海における環境・CSR活動を後押しするプロジェクトを実施しています。プロジェクトでは、応募のあった4社を対象に企業版ESDモデルプログラムを作成し、今後の実践に向けた準備を進めています。
- 今回のセミナーでは、ESD*の観点を盛り込んだ各社のモデルプログラムを紹介するとともに、企業が環境・CSR活動に取り組む際に必要なESDの視点や、今後の参画に向けた課題等について考えたいと思います。
- ぜひこの機会をご活用いただき、皆様の企業における瀬戸内海環境保全に向けた環境・CSR活動推進の参考にしていただければと思います。

※ Education for Sustainable Development 持続可能な開発のための教育

プログラム

15:00 開会

15:05 「森里川海のつながりと企業におけるESD」について

(公財)日本生態系協会 事務局長 関健志氏
(環境省「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」勉強会メンバー)

15:30 モデルプログラムの紹介

本プロジェクトへの参加企業4社が今後取り組もうとしているモデルプログラムを紹介します。
(株)荒木組(岡山市) / NIK環境(株)(倉敷市) / 倉敷木材(株)(倉敷市) / 服部興業(株)(岡山市)

16:10 ディスカッション

4社のモデルプログラムについての、質疑応答や今後の取り組みに関して話合います。
(公財)日本生態系協会 事務局長 関健志氏 / モデルプログラム作成検討会のメンバー*
/ 環境省 中国四国地方環境事務所

17:00 閉会

※モデルプログラムは以下の企業、有識者の皆様と一緒に検討しています。

宇佐美 正彰 氏 三井住友信託銀行 岡山支店・岡山中央支店 支店長
小桐 登 氏 (株)トンボ 環境マネジメント担当
齊藤 考治 氏 キリンビール(株) 岡山工場 エンジニアリング・環境安全担当部長
田中 文裕 氏 NPO 法人里海づくり研究会 理事・事務局長
友延 栄一 氏 岡山市市民協働局 ESD推進課 副主査



※プログラムは変更する場合があります。

参加申込み方法

参加ご希望の方は下記項目をご記入の上、TEL、FAX、E-mail のいずれかでお申込みください。

ふりがな
氏名

連絡先
(TEL、FAX、E-mail のいずれか)

ご所属
(団体名、会社名などあれば)

※お預かりした個人情報は、当協会のプライバシーポリシーに基づき、適正に管理します。

申込み・問い合わせ先

公益社団法人 日本ナショナル・トラスト協会 (ESD係)

※当協会は本セミナーの窓口を担当しています。

TEL: 03-5979-8031 / FAX: 03-5979-8032 / E-mail: esd@ecosys.or.jp

<http://www.ntrust.or.jp/gaiyo/esd-seminar.html> ※最新情報は左記ウェブサイトをご覧ください。